

令和 7 年度 情報通信部会の要望事項および回答【和歌山市】

◆災害等緊急時における市民への情報発信の更なる迅速化について

和歌山市におかれては、地震・津波・気象等に関する情報、地域の安全等に関わる情報発信に防災行政無線システムを運用されている。また、テレビ（データ放送）やラジオ、メール等の他の情報発信手段でも同内容の情報を市民に伝達している。

しかし、防災行政無線から発せられる情報が事象発生時から一定時間経過してからであるため、市民からは遅いという声もある。

そこで、より迅速に情報発信されるとともに放送事業者においても同時に情報発信できるよう素早く情報提供いただくことをお願いしたい。

<和歌山市（総合防災課）からの回答>

防災行政無線から発せられる情報のうち、弾道ミサイル、緊急地震速報、大津波警報など対処に時間的余裕のない事態に関する情報につきましては、内閣府や気象庁と連動し即時に発信しています。

しかし、気象警報や避難情報につきましては、県や国から発信される情報などを確認したのち発信するため、情報発信までに一定の時間が必要となります。

今回いただいたご意見を参考に、より一層、迅速かつ的確な情報発信が行えるよう努めてまいります。

◆デジタル化社会における通信設備への被害軽減化のための街路樹の適切な整備について

世界中でデジタル化が加速する中、日本においても2021年にデジタル庁が発足し、デジタル化社会の実現を目指し様々な取組がなされている。和歌山市におかれても、2022年に「和歌山市デジタル化推進計画」を策定し、市民の利便性向上、新たな価値の提供、安心・安全で快適なまちづくりの実現に取り組まれている。

このデジタル化の基盤となるのが「情報通信」であり、街中に張り巡らされた通信回線（電線、電話線、光ケーブル等）がデジタル化社会を支えている。

しかし、和歌山市内を見渡すと、街路樹の枝葉が通信回線に接触しているエリアがあり危険な状況にある。

また、台風等の強風により倒木した際は通信回線を切断する恐れもある。加えて、大きく成長した街路樹の根により歩道が隆起し、高齢者等の歩行に際して危険な状況になっているなど生活に支障が出ている。

街路樹の種類やエリア等必ずしも同じ条件ではないが、一定の基準を設け、街路樹の適切な整備（伐採、植替等）を実施していただきたい。

<和歌山市（道路管理課）からの回答>

植樹してから一定期間が経過した一部の街路樹においては、枝葉が通信回線に接触していたり、歩道での根上りにより歩行者の通行に支障が生じたりするなど、さまざまな問題が発生していることは把握しております。

道路上に占用されている通信回線への枝葉の接触で危険な状況にある箇所については、各電線管理者によって剪定を行っていただいているところであり、引き続き、占用者により対応してもらえるよう努めてまいります。

また、倒木や根の隆起などの街路樹に顕在化する課題については、適正な維持管理を行っていくため、街路樹ごとの状況把握に努め、必要に応じて樹木の剪定や伐採・植替や歩道の修繕に取り組んでまいります。

◆被災時における効果的な情報受発信のためのフリーWi-Fiの整備促進について

昨年度、和歌山市に対して「和歌山を訪れる観光客を意識したフリーWi-Fiの整備促進」として、観光客の動線を意識した更なるフリーWi-Fi環境の整備促進および接続手続きの更なる簡便性を要望した。和歌山市からは「Wi-Fiの整備については重要と考えており、今後については研究してまいります。」と前向きな回答をいただいたが、具体的な対応策は明記されていなかった。

なお、フリーWi-Fiは災害時に効果的に情報を受発信できる手段として有効であると考えられているため、その重要性は高いと考える。

そこで、行政だけの力では難しいこともあるかと考えるため、技術面等において情報通信分野に長けた民間事業所と積極的に連携し、今後の整備促進に取り組んでいかれることを考慮いただきたい。

<和歌山市（観光課/総合防災課）からの回答>

昨今、国際ローミングサービスや期間が限定されている外国人向けSIM、モバイルルーターの貸し出しサービスの充実など観光客が持つ通信機器に係る環境が大きく変化しています。しかし Wi-Fiを利用される観光客もいることから、導入・維持管理も含め、継続できる取組となるよう民間事業者とWi-Fiの整備について検討を進めてまいります。

また大規模災害時には、携帯電話の基地局が損傷し、通信が途絶する可能性があり、情報収集に影響が出ることも考えられます。

そのような場合、大規模災害時に携帯キャリアの垣根を越えて無料開放される「災害時の公衆無線LANサービス」の利用が有効であると考えられるため、大規模災害時には、市民の皆様にご活用いただけるよう、案内・周知を図ってまいります。